



笹小だより



No. 3

平成30年 5月31日

横浜市立笹野台小学校

「子供たちの輝き」

校長 飯田 雅人

5月は、「情熱 団結 みんなで応援 笹小キッズ」のスローガンのもと運動会に向けての取組一色になりました。そして運動会当日には、保護者・地域の皆様に多数ご参観いただき、子供たちが本気になって演技や競技に取り組む姿に温かいご声援をいただき、ありがとうございました。

日々の練習や準備を積み重ねた成果を十分に発揮し、子供たちは輝いていました。たとえ満足いく結果が得られなくても、努力を積み重ねたこと、最後まで本気の力を出し切り、ねばり強くがんばったこと、その過程を価値づけ、励ましていただいた結果、子供たちの自信に満ちた輝きを見ることができたのではないかと思います。今までの各ご家庭での子供たちへの声掛けに重ねて感謝申し上げます。

さて、「子供たちの輝き」は、何も運動会という大きな行事だけで見られるわけではありません。日々の学校生活や学習の中でもたくさん見られます。たとえば、音楽朝会で歌っている時の子供たちの一生懸命な表情。その表情は輝いています。素敵な歌声が響く学校は、子供の情操が育っている学校であると思います。私は、今から秋のスクールコンサートが楽しみです。また、朝の集会で各委員会の委員長さんがこの1年の抱負を全校に向けて話した時には、原稿を読むのではなく、一人ひとりが自分の言葉で自分の思いをみんなに伝えようとしていました。この1年間、学校をリードしていこうとしている6年生の最上級生としての自信に満ちた話しぶりも輝いていました。

個別支援級の子供たちが、こども自然公園に出かけた「ブロック交流会」では、上級生が低学年の子供たちの手をしっかりと握り、行き帰りの道を歩いていました。そしてさらに一緒にゲームをする時には、上級生のお兄さん、お姉さんがひざを曲げて、低学年の友達の目線に合わせてゲームをしている姿には、感心すると同時に、やはり「子供たちの輝き」を感じました。

明日より6月になります。学校では、6月4日（月）に創立48年目を記念して、開校記念式を行います。2年後に迫った創立50周年に向けて、子供たちが学校や地域の歴史をより深く学び、笹野台のことをもっと好きになってくれるよう願っています。またその後は、新体カテストや水泳学習、校外学習、学校保健委員会、スピーチコンテストなど様々な学習や行事があります。子供たちがどのような輝きを見せてくれるのか楽しみです。私たち教職員は、日頃の学習や生活の中で、体験的な場面を工夫して作り出し、身に付けた知識や技能を今後の学習や生活に生きて働くようにするとともに、感動する気持ちを育て、感性を育むことができるよう努力していきたいと思っております。

笹野台小学校合い言葉

元気いっぱい

やさしいいっぱい

笑顔いっぱい

心かがやく笹小キッズ

笹野台小Web

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校